

経営者及び経理担当者向け！ AI等を信じていいのか？

# 中小企業：税金対策の落とし穴

～「スタートしたインボイス制度」についても解説～

毎年のように税制改正が行われ、中小企業や個人事業者を取り巻く環境は年々複雑になっており、経営者がその全てを把握し経営判断を行っていくことは大変難しくなっていると考えます。

そのような中、近年ではAIや Chat GPT などデジタルツールが台頭して、多様な情報を容易に入手することができるようになったことで、税制についても「ちょっと調べてみる」ということが簡単にできるようになっています。

しかし、膨大な情報の中からその正誤を判断することは非常に困難で、情報は正しくても様々な「落とし穴」に気付かず、思いがけない税負担が生じてしまう可能性も考えられます。

今回の研修では、経営者や経理実務に携わられる方々を対象に、中小企業等の決算対策や税負担の軽減に関して正しく理解していないと思わぬ税負担につながってしまう「税金対策の落とし穴」についてわかり易く解説いたします。

また、令和5(2023)年10月1日にスタートした適格請求書等保存方式(いわゆるインボイス制度)の実務において判断に迷われる事項等についても参考までにお話いたします。

- ★ 日 時 令和6年2月8日(木) 午後6時00分～8時00分
- ★ 会 場 浪速納税協会 2階 会議室 (浪速区難波中3-14-14)
- ★ 講 師 税理士 山下隆平氏
- ★ 受講料 会員：無料 ・ 一般：3,000円
- ★ 定 員 先着 40名 (お申込みの方には、後日、受講票をFaxします。)

〒4 「中小企業：税金対策の落とし穴」申込 (先着 40名)

会員名(会社名)	Tel
住所(所在地)	Fax
受講者(複数可)	
「税金対策とインボイス制度」に係る疑問や質問等	

ご記入いただく情報は、浪速納税協会からの各種連絡・情報提供のために利用します。

※ (申込先) **FAX 06-6634-1651 浪速納税協会**